

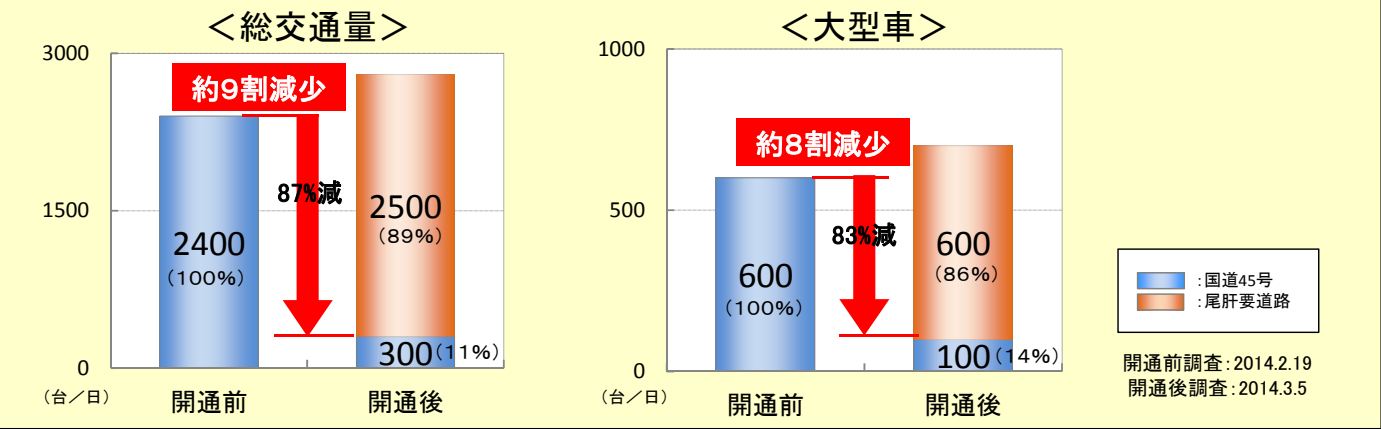
【開通直後】三陸沿岸道路 尾肝要道路が開通して

(平成26年3月2日開通)

- ①交通量が転換し、45号交通量が約9割、大型車は約8割減少。
- ②沿線利用者が利便性や安全性、定時性の向上を実感。

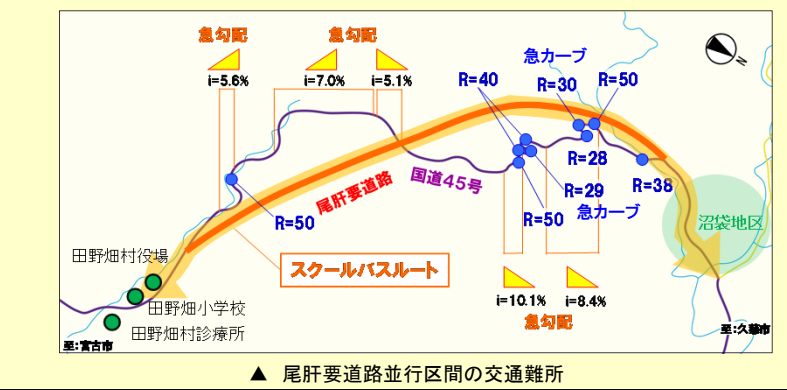


①交通量が尾肝要道路へ転換、交通量が約9割、大型車は約8割減少。



②沿線利用者が生活利便性や安全性、定時性の向上を実感

- 生活利便性の向上【地元住民の声】
 - ・国道45号は急勾配や急カーブが連続し、特に冬期は事故が心配でしたが、尾肝要道路は勾配が緩く急カーブもないことから安心感が大きいです。
 - ・閉伊坂峠の難所解消で、役場や診療所などへ通いやすくなりました。 ※ヒアリング調査より
- 安全性・定時性の向上【スクールバス運転手の声】
 - ・スリップやスタックの心配も無くなり、安全にスクールバスを運行できます。
 - ・通学時間も5分ほど短縮し、降雪時に遅れる心配がなくなりました。 ※ヒアリング調査より



【三陸沿岸道路 尾肝要道路の事業概要】

- 工事期間: 平成21年度～平成25年度
- 延長: 4.5km ●幅員: 12m ●総事業費: 約105億円

▲ 尾肝要道路並行区間の交通難所

H26.3.4撮影